

2014年 9 月28日 実施

平成26年度（第51回）
情 報 処 理 検 定 試 験
〈ビジネス情報部門〉
第 2 級 筆記試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 試験問題は 8 ページあります。
3. 解答はすべて解答用紙に記入します。
4. 電卓などの計算用具は使用できません。
5. 筆記用具などの物品の貸借はできません。
6. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
7. 制限時間は30分です。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

【1】 次の説明文に最も適した答えを解答群から選び、記号で答えなさい。

1. 手書きや印刷された文字を光学的に読み取り、文字データとして入力する装置。
2. C Gソフトウェアにおいて、複数のシートを重ね合わせることで他のシートに影響なく作業ができるもの。
3. 多くのソフトウェアで幅広く利用することができる、文字データのみで構成されたファイル。
4. アメリカ国内における工業製品の規格の標準化を行う団体。
5. データを一定の長さに分割し、宛先や経路情報などを付加した通信を行うときの伝送単位。

解答群

- | | | |
|--------------|-------------|-------------|
| ア. I E E E | イ. O M R | ウ. テキストファイル |
| エ. レイヤー | オ. バイナリファイル | カ. ピクセル |
| キ. W i - F i | ク. O C R | ケ. パケット |
| コ. A N S I | | |

【2】 次のA群の語句に最も関係の深い説明文をB群から選び、記号で答えなさい。

- <A群> 1. 不正アクセス禁止法 2. R G B 3. O N U
4. セキュリティホール 5. アクセスアーム

<B群>

- ア. シアン、マゼンタ、イエロー、ブラックの4色により、カラー印刷の色を表現する方式。
- イ. 磁気ディスク装置において、データを読み書きする部分を、特定の位置へ移動させるための部品。
- ウ. コンピュータシステムの使用権限を持たない者が、他人のユーザ I Dやパスワードを無断で使用してアクセスすることなどを禁止した法律。
- エ. ケーブルテレビ放送の回線を利用し、コンピュータをインターネットに接続するための装置。
- オ. 光ファイバ加入者通信網において、コンピュータなどの端末機器をネットワークに接続するために必要な、電気信号と光信号の変換機能を備えた装置。
- カ. 組織内のネットワークに対する外部からの不正な侵入を防ぐことを目的としたシステム。
- キ. 一定数以上の個人情報を取り扱う事業者に対して、個人情報の不正な利用やずさんな管理をしないように、事業者が守るべき義務などを定めた法律。
- ク. ソフトウェアの設計上のミスや不具合などによる安全機能上の欠陥。
- ケ. 磁気ディスク装置において、ディスク上のデータを直接読み書きする部分。
- コ. 赤、緑、青の光の三原色により、ディスプレイなどで色を表現する方式。

【3】 次の説明文に最も適した答えをア、イ、ウの中から選び、記号で答えなさい。

1. 2進数の1011と111の積を表す2進数。

ア. 10010

イ. 100011

ウ. 1001101

2. 世界の主要な言語のほとんどの文字を取り扱える、国際標準化機構で定められた文字コード体系。

ア. Unicode

イ. JISCコード

ウ. ASCIIコード

3. 動画を圧縮して保存するファイル形式。品質によりいくつかの規格が定められている。

ア. MIDI

イ. JPEG

ウ. MPEG

4. システムの導入から維持や管理、廃棄に至るまでにかかる総費用。

ア. イニシャルコスト

イ. TCO

ウ. ランニングコスト

5. 次の結果表はA店アイス商品表をもとに、B店アイス商品表と集合演算し作成した表である。演算内容として適切なものを選び、記号で答えなさい。

A店アイス商品表

商品番号	商品名
101	バニラ
102	チョコレート
104	抹茶
105	あずき
107	エスプレッソ
110	ミックスベリー
112	黒豆きなこ
119	ぶどう
120	マロンキャラメル
121	マンゴー

B店アイス商品表

商品番号	商品名
101	バニラ
102	チョコレート
103	ストロベリー
106	アップルシナモン
108	ラムレーズン
109	チョコマープル
110	ミックスベリー
112	黒豆きなこ
120	マロンキャラメル

結果表

商品番号	商品名
104	抹茶
105	あずき
107	エスプレッソ
119	ぶどう
121	マンゴー

ア. 差

イ. 和

ウ. 積

- 【４】 ある家具販売会社では、売上状況を次のようなリレーショナル型データベースを利用し管理している。
次の各問いに答えなさい。

販売員表

販売員コード	名前	年齢
H001	西田 ○○	44
H002	堀木 ○○	29
H003	川口 ○○	35
H004	佐竹 ○○	25
H005	植村 ○○	32

商品表

商品コード	商品名	単価	分類コード
F001	シングルベッド	9900	BD
F002	ダブルベッド	29900	BD
F003	マットレス S	14600	BD
F004	マットレス W	25000	BD
F005	シングルソファ	24600	SF
F006	コーナーソファ	55000	SF
F007	リクライニングソファ	46000	SF
F008	リビングテーブル	45500	TB
F009	ダイニングテーブル	65500	TB

分類表

分類コード	分類名
BD	ベッド
SF	ソファ
TB	テーブル

売上表

売上日	販売員コード	商品コード	数量
2014/09/22	H001	F003	3
2014/09/22	H001	F009	4
2014/09/22	H002	F001	7
2014/09/22	H002	F004	5
2014/09/22	H003	F002	2
2014/09/22	H004	F005	6
2014/09/22	H004	F007	5
2014/09/23	H001	F001	9
2014/09/23	H001	F005	5
2014/09/23	H001	F006	4
2014/09/23	H002	F001	3
2014/09/23	H002	F002	4
2014/09/23	H002	F004	7
2014/09/23	H003	F005	2
2014/09/23	H003	F008	6
2014/09/23	H004	F001	1
2014/09/23	H004	F003	5
2014/09/23	H005	F007	4
2014/09/23	H005	F009	6
2014/09/24	H001	F005	2
2014/09/24	H002	F001	3
2014/09/24	H002	F004	3
2014/09/24	H003	F008	2
2014/09/24	H004	F007	1
2014/09/24	H005	F007	3

- 問 1. 次の表は、商品表と分類表をもとに作成したものである。このようなリレーショナル型データベースの操作として適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア. 射影
イ. 選択
ウ. 結合

商品コード	商品名	単価	分類コード	分類名
F001	シングルベッド	9900	BD	ベッド
F002	ダブルベッド	29900	BD	ベッド
F003	マットレス S	14600	BD	ベッド
F004	マットレス W	25000	BD	ベッド
F005	シングルソファ	24600	SF	ソファ
F006	コーナーソファ	55000	SF	ソファ
F007	リクライニングソファ	46000	SF	ソファ
F008	リビングテーブル	45500	TB	テーブル
F009	ダイニングテーブル	65500	TB	テーブル

問2. 次の(1)～(3)のSQL文によって抽出されるデータを解答群から選び、記号で答えなさい。

- (1) SELECT 販売員コード
FROM 販売員表
WHERE 年齢 >= 35
- (2) SELECT 商品コード
FROM 商品表
WHERE 単価 < 25000 AND 分類コード = 'BD'
- (3) SELECT 名前, 商品名
FROM 販売員表, 商品表, 売上表
WHERE 販売員表.販売員コード = 売上表.販売員コード
AND 商品表.商品コード = 売上表.商品コード
AND 年齢 < 30 AND 数量 > 4

解答群

ア.

H001

イ.

F001
F003

ウ.

西田	〇〇	シングルベッド
西田	〇〇	シングルソファ
川口	〇〇	リビングテーブル
植村	〇〇	ダイニングテーブル

エ.

H001
H003

オ.

F001
F003
F004

カ.

堀木	〇〇	シングルベッド
佐竹	〇〇	シングルベッド
堀木	〇〇	シングルベッド
堀木	〇〇	マットレスW
佐竹	〇〇	リクライニングソファ

キ.

H002
H004
H005

ク.

F001
F003
F005
F007
F009

ケ.

堀木	〇〇	シングルベッド
堀木	〇〇	マットレスW
佐竹	〇〇	シングルソファ
佐竹	〇〇	リクライニングソファ
堀木	〇〇	マットレスW
佐竹	〇〇	マットレスS

問3. 次のSQL文を実行した結果として適切なものを選び、記号で答えなさい。

SELECT MAX(数量) AS 実行結果
FROM 売上表
WHERE 販売員コード <> 'H001'

ア. 1

イ. 7

ウ. 9

【5】 次の各問いに答えなさい。

問1. 次の表は、あるレンタサイクル店の料金計算表である。

「利用時間」は、「返却時刻」から「貸出時刻」を引いて求める。「料金」は、「利用時間」の30分につき50円として求める。D 4 に設定する次の式の(a), (b), (c)にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D
1				
2	料金計算表			
3	貸出時刻	返却時刻	利用時間	料金
4	9:10	12:16	3:06	350

=ROUNDUP(C4/TIME([a],[b],[c]),0)*50

ア. (a) 30 (b) 0 (c) 0

イ. (a) 0 (b) 30 (c) 0

ウ. (a) 0 (b) 0 (c) 30

問2. 次の表は、あるクラスの文化祭利益計画表である。利益額は、次の計算式で求める。B 5 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。ただし、この式をE 8 までコピーする。

	A	B	C	D	E
1					
2	文化祭利益計画表				
3		数量			
4	単価	100	150	200	250
5	120	-6,000	-4,000	-2,000	0
6	150	-3,000	500	4,000	7,500
7	180	0	5,000	10,000	15,000
8	200	2,000	8,000	14,000	20,000

「(単価 - 80) × 数量 - 10000」

ア. =(\$A5-80)*B\$4-10000

イ. =(\$A5-80)*\$B4-10000

ウ. =(A\$5-80)*B\$4-10000

問3. 次の表は、あるテーマパークの入園者数一覧表である。次の条件にしたがって「備考」を求める。E 4 に設定する式として適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E
1					
2	入園者数一覧表				単位：千人
3	年代	2011年	2012年	2013年	備考
4	ジュニア (女)	3,444	3,073	3,396	
5	スクール (女)	1,890	2,098	1,991	
6	アダルト (女)	8,509	8,799	9,412	○
7	シニア (女)	3,575	3,124	3,776	
8	ジュニア (男)	2,946	2,880	2,926	
9	スクール (男)	772	897	1,074	○
10	アダルト (男)	6,006	6,163	6,128	○
11	シニア (男)	1,460	1,403	1,696	
12	合計	28,602	28,437	30,399	

条件

次の条件のうち、①か②のどちらか一つでも満たす場合は ○ を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。

①「2013年」の人数が「2013年」の平均より多い。

②「2011年」より「2012年」が多く、かつ「2012年」より「2013年」が多い。

ア. =IF(OR(D4>AVERAGE(\$D\$4:\$D\$11),OR(B4<C4,C4<D4)),"○","")

イ. =IF(AND(D4>AVERAGE(\$D\$4:\$D\$11),OR(B4<C4,C4<D4)),"○","")

ウ. =IF(OR(D4>AVERAGE(\$D\$4:\$D\$11),AND(B4<C4,C4<D4)),"○","")

問4. 次の表は、ある青果販売店の売上計算表である。シート名「売上計算表」の「野菜名」は、「野菜コード」をもとに、シート名「野菜表」を参照して表示する。ただし、入力された「野菜コード」がシート名「野菜表」にない場合は何も表示しない。シート名「売上計算表」のB4に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

シート名「売上計算表」

	A	B	C	D	E
1					
2	売上計算表				
3	野菜コード	野菜名	単価	数量	金額
4	N04	ピーマン	10	5	50
5	B01			4	
6	N05	トウモロコシ	80	6	480
7	N02	ナス	20	4	80
8				合計	610

シート名「野菜表」

	A	B	C
1			
2	野菜表		
3	野菜コード	野菜名	単価
4	N01	キュウリ	30
5	N02	ナス	20
6	N03	トマト	50
7	N04	ピーマン	10
8	N05	トウモロコシ	80

= (VLOOKUP(A4, 野菜表!\$A\$4:\$C\$8, 2, FALSE), "")

ア. IF

イ. IFERROR

ウ. FIND

問5. 次の表は、あるサッカー大会の予選リーグ対戦結果表である。「備考」は、「勝ち点」を基準として、降順に順位をつけ、2位以内の場合は、順位に 位通過 を結合して表示し、それ以外の場合は何も表示しない。G4に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び、記号で答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G
1							
2	予選リーグ対戦結果表						
3	チーム名	富津F C	F C君津	館山F C	市原F C	勝ち点	備考
4	富津F C		○	○	△	7	1位通過
5	F C君津	×		×	○	3	
6	館山F C	×	○		○	6	2位通過
7	市原F C	△	×	×		1	

=IF(RANK(F4, \$F\$4:\$F\$7, 0)<=2, RANK(F4, \$F\$4:\$F\$7, 0) "位通過", "")

ア. &

イ. ?

ウ. %

【6】 次の表は、あるのど自慢大会二次予選の結果についてまとめたものである。作成条件にしたがって、各問いに答えなさい。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2	のど自慢大会二次予選結果一覧								
3	No.	ジャンル	名前	音程	リズム	技術	得点合計	総合評価	備考
4	11	ポップス	笠原 ○○	92	99	83	274	※	※
5	84	ポップス	福村 ○○	89	84	97	270	※	※
6	141	ポップス	柴保 ○○	51	66	56	173	※	※
7	235	演歌	山野 ○○	86	92	91	269	※	※
8	276	演歌	星木 ○○	93	53	87	233	※	※
9	334	その他	市田 ○○	88	71	71	230	※	※
10	354	ポップス	西本 ○○	61	60	98	219	※	※
11	420	演歌	内岡 ○○	57	41	94	192	※	※
12	444	ポップス	青原 ○○	62	98	58	218	※	※
13	493	ポップス	松海 ○○	47	75	51	173	※	※
14	568	その他	香内 ○○	59	85	100	244	※	※
15	712	ポップス	菅木 ○○	44	72	60	176	※	※
16	749	ポップス	田月 ○○	42	78	95	215	※	※
17	772	ポップス	高田 ○○	82	91	99	272	※	※
18	801	演歌	杉口 ○○	94	61	57	212	※	※
19	861	ポップス	沢野 ○○	46	90	79	215	※	※
20	955	ポップス	小村 ○○	91	95	86	272	※	※
21	977	ポップス	久野 ○○	72	47	45	164	※	※
22	予選通過得点			93	98	99			
23	最高得点			94	99	100			
24	最高得点者			杉口 ○○	笠原 ○○	香内 ○○			
25									
26	評価表				ジャンル別集計表				
27	得点合計		総合評価	件数	ジャンル		平均		
28	0 ～209		C	5	ポップス		220.1		
29	210 ～269		B	9	演歌		226.5		
30	270 ～300		A	4	その他		237.0		

(注) ※印は、値の表記を省略している。

作成条件

- 「のど自慢大会二次予選結果一覧」は、次のように作成する。なお、「音程」から「技術」までの項目ごとの得点に、同点はないものとする。
 - 「得点合計」は、「音程」から「技術」までの合計を求める。
 - 「総合評価」は、「得点合計」をもとに、「評価表」を参照して表示する。
 - 「予選通過得点」は、各列の2番目に高い得点を求める。
 - 「最高得点」は、各列の最大値を求める。
 - 「最高得点者」は、各列の「最高得点」の「名前」を表示する。
 - 「備考」は、「音程」、「リズム」、「技術」のいずれかの得点が「予選通過得点」以上か、または「総合評価」がAの場合は 決勝大会進出 を表示し、それ以外の場合は何も表示しない。
- 「評価表」の「件数」は、「総合評価」ごとに件数を求める。
- 「ジャンル別集計表」の「平均」は、「ジャンル」ごとに「得点合計」の平均を求める。ただし、小数第1位まで表示する。

問1. D22に設定する次の式の(a), (b)にあてはまる適切なものを選び, 記号で答えなさい。

= (, 2)

ア. MAX

イ. LARGE

ウ. SMALL

エ. D4:F21

オ. D4:F4

カ. D4:D21

問2. D24に設定する次の式の空欄にあてはまる適切なものを選び, 記号で答えなさい。

=INDEX(\$C\$4:\$C\$21, , 1)

ア. MOD(D23, D22)

イ. MATCH(D23, D4:D21, 0)

ウ. INT(D23/D22)

問3. I 4 ~ I 21に表示される 決勝大会進出 の数を答えなさい。

問4. D28に設定する式として適切なものを選び, 記号で答えなさい。

ア. =COUNTIF(\$H\$4:\$H\$21, C28)

イ. =COUNT(\$H\$4:\$H\$21, C28)

ウ. =COUNTA(\$H\$4:\$H\$21, C28)

問5. G28に設定する次の式の(a), (b), (c)にあてはまる適切なものを選び, 記号で答えなさい。

=AVERAGEIF(, ,)

ア. \$G\$4:\$G\$21

イ. \$B\$4:\$B\$21

ウ. F28

(平成26年 9 月28日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成26年度（第51回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記

解 答 用 紙

【1】

1	2	3	4	5

【2】

1	2	3	4	5

【3】

1	2	3	4	5

【4】

問 1	問 2			問 3
	(1)	(2)	(3)	

小計	
----	--

【5】

問 1	問 2	問 3	問 4	問 5

【6】

問 1		問 2	問 3	問 4	問 5		
(a)	(b)				(a)	(b)	(c)

小計	
----	--

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計

(平成26年 9 月28日実施)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成26年度（第51回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 筆記
審 査 基 準

【1】	1	2	3	4	5
	ク	エ	ウ	コ	ケ

【2】	1	2	3	4	5
	ウ	コ	オ	ク	イ

【3】	1	2	3	4	5
	ウ	ア	ウ	イ	ア

【4】	問 1	問 2			問 3
		(1)	(2)	(3)	
	ウ	エ	イ	ケ	イ

各 3 点 20問	小 計	60
--------------	--------	----

【5】	問 1	問 2	問 3	問 4	問 5
	イ	ア	ウ	イ	ア

【6】	問 1		問 2	問 3	問 4	問 5		
	(a)	(b)				(a)	(b)	(c)
	イ	カ	イ	8	ア	イ	ウ	ア

※

※ 問ごとにすべてができて正答とする。

※

各 4 点 10問	小 計	40
--------------	--------	----

試 験 場 校 名	受 験 番 号

得 点 合 計
100

2014年 9 月28日 実施

平成26年度（第51回）
情 報 処 理 検 定 試 験
〈ビジネス情報部門〉
第 2 級 実技試験問題

注 意 事 項

1. 監督者の指示があるまで、試験問題に手を触れないでください。
2. 監督者の指示にしたがって、シート名「報告書」の A 1 のセルに
試験場校名および受験番号を入力してください。
3. 試験問題は 2 ページあります。
4. 問題用紙の回収については監督者の指示にしたがってください。
5. 制限時間は20分です（印刷時間は含みません）。
6. 印刷は監督者の指示にしたがって、1 ページで印刷してください。

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

あるイベントホールでは会議室の10月の予約状況報告書を作成することになった。作成条件にしたがって、シート名「料金表」とシート名「10月予約表」から、シート名「報告書」を作成しなさい。

作成条件

ワークシートは、試験開始前に提供されたものを使用する。

1. 表およびグラフの体裁は、右ページを参考にして設定する。

〔 設 定 す る 書 式：罫線
設定する数値の表示形式：3 桁ごとのコンマ 〕

2. 表の※印の部分は、式や関数などを利用して求める。

3. グラフの※印の部分は、表に入力された値をもとに表示する。

4. 「1. 休日予約状況一覧表」は、次のように作成する。

- (1) 「予約日」は、「予約コード」の左端から5桁目より2文字を抽出し、数値に変換して求める。
- (2) 「会議室名」は、「予約コード」をもとに、シート名「10月予約表」を参照して表示する。
- (3) 「利用時間帯」は、「予約コード」の右端から2文字を抽出する。
- (4) 「人数」は、「予約コード」をもとに、シート名「10月予約表」を参照して表示する。
- (5) 「料金」は、「会議室名」をもとに、シート名「料金表」を参照して単価を求め、次の式で計算する。

「料金 = 単価 × 人数」

(6) 「机数」は、次の式で求め、整数未満を切り上げる。

「机数 = 人数 ÷ 6」

(7) 「備考」は、「料金」が 350000 以上、または「机数」が 20 以上の場合は ◎ を表示し、それ以外は何も表示しない。

5. 「2. 会議室別集計表（10月休日予約分）」は、次のように作成する。

- (1) 「予約件数」は、「1. 休日予約状況一覧表」から「会議室名」ごとに件数を求める。
- (2) 「人数合計」は、「1. 休日予約状況一覧表」から「会議室名」ごとに「人数」の合計を求める。

6. 「3. 会議室別集計表（10月予約分）」は、次のように作成する。

- (1) 「予約件数」は、シート名「10月予約表」から「会議室名」ごとに件数を求める。
- (2) 「人数合計」は、シート名「10月予約表」から「会議室名」ごとに「人数」の合計を求める。

7. 複合グラフは、「3. 会議室別集計表（10月予約分）」から作成する。

- (1) 数値軸（縦軸）目盛は、最小値（15）、最大値（30）および間隔（3）を設定する。
- (2) 第2数値軸（縦軸）目盛は、最小値（700）、最大値（2,200）および間隔（300）を設定する。
- (3) 軸ラベルの方向を設定する。

	A	B
1		
2	料金表	
3	会議室名	単価
4	デラックス	3,500
5	スタンダード	1,500
6	エコノミー	800

(料金表)

	A	B	C
1			
2	10月予約表		
3	予約コード	会議室名	人数
4	001H04AM	デラックス	140
5	002W02PM	スタンダード	97
6	003W09AM	エコノミー	92
7	〃	〃	〃
8	055W27AM	スタンダード	68
9	056H04PM	エコノミー	93
10	057W03AM	スタンダード	51

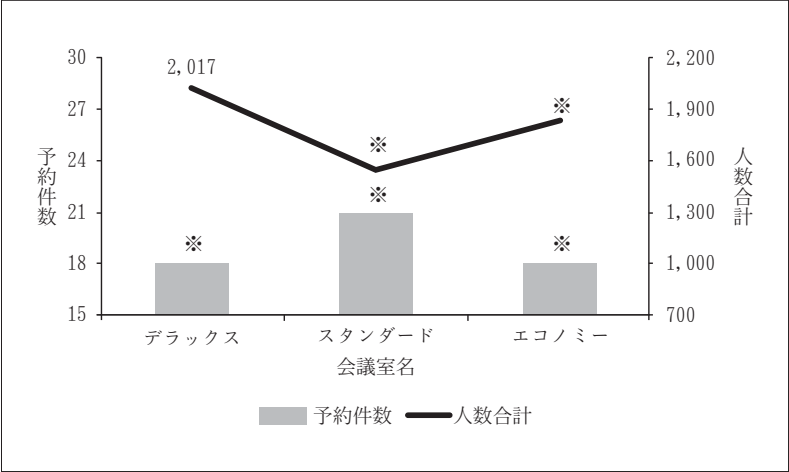
(10月予約表)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2	10月の予約状況報告書								
3									
4	1. 休日予約状況一覧表								
5	予約コード	予約日	会議室名	利用時間帯	人数	料金	机数	備考	
6	001H04AM	4	デラックス	AM	140	490,000	24	◎	
7	005H18AM	※	※	※	※	※	※	※	
8	015H26PM	※	※	※	※	※	※	※	
9	016H25AM	※	※	※	※	※	※	※	
10	021H11PM	※	※	※	※	※	※	※	
11	022H05PM	※	※	※	※	※	※	※	
12	023H19PM	※	※	※	※	※	※	※	
13	027H25PM	※	※	※	※	※	※	※	
14	030H12PM	※	※	※	※	※	※	※	
15	034H25PM	※	※	※	※	※	※	※	
16	037H12PM	※	※	※	※	※	※	※	
17	041H19PM	※	※	※	※	※	※	※	
18	042H13PM	※	※	※	※	※	※	※	
19	054H12AM	※	※	※	※	※	※	※	
20	056H04PM	※	※	※	※	※	※	※	

22	2. 会議室別集計表（10月休日予約分）		
23	会議室名	予約件数	人数合計
24	デラックス	7	※
25	スタンダード	※	※
26	エコノミー	※	※

28	3. 会議室別集計表（10月予約分）		
29	会議室名	予約件数	人数合計
30	デラックス	※	2,017
31	スタンダード	※	※
32	エコノミー	※	※

4. 会議室別予約件数と人数合計の比較



(報告書)

主催 公益財団法人 全国商業高等学校協会

平成26年度（第51回）情報処理検定試験ビジネス情報部門 第2級 実技

審査基準

1

2

3

4

5

6

7

8

9

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

33

34

35

36

37

38

39

40

41

42

43

44

45

46

47

48

49

50

51

A	B	C	D	E	F	G	H	I
---	---	---	---	---	---	---	---	---

10月の予約状況報告書

1. 休日予約状況一覧表

予約コード	予約日	会議室名	利用時間帯	人数	料金	机数	備考
001H04AM	4	デラックス	AM	140	490,000	24	◎
005H18AM	18	スタンダード	AM	52	78,000	9	
015H26PM	26	スタンダード	PM	81	121,500	14	
016H25AM	25	スタンダード	AM	79	118,500	14	
021H11PM	11	デラックス	PM	90	315,000	15	
022H05PM	5	デラックス	PM	131	458,500	22	◎
023H19PM	19	エコノミー	PM	104	83,200	18	
027H25PM	25	デラックス	PM	112	392,000	19	◎
030H12PM	12	エコノミー	PM	96	76,800	16	
034H25PM	25	エコノミー	PM	120	96,000	20	◎
037H12PM	12	デラックス	PM	71	248,500	12	
041H19PM	19	スタンダード	PM	51	76,500	9	
042H13PM	13	デラックス	PM	80	280,000	14	
054H12AM	12	デラックス	AM	125	437,500	21	◎
056H04PM	4	エコノミー	PM	93	74,400	16	

2. 会議室別集計表（10月休日予約分）

会議室名	予約件数	人数合計
デラックス	7	749
スタンダード	4	263
エコノミー	4	413

3. 会議室別集計表（10月予約分）

会議室名	予約件数	人数合計
デラックス	18	2,017
スタンダード	21	1,556
エコノミー	18	1,831

4. 会議室別予約件数と人数合計の比較

配点

- ① 表の作成（ ）の箇所 …… 5点×13箇所＝65点
注1 027H25PMが ◎ ， 030H12PMが空白。
- ② 野線 …… 5点×1箇所＝5点
（3つの表の野線がすべて設定されている。）
- ③ グラフの作成（ ）の箇所 … 5点×6箇所＝30点
注2 方向。
注3 デラックスが集合縦棒グラフ。
注4 数値（1,556）。
注5 エコノミーが折れ線グラフ。マーカーの有無は問わない。
注6 最小値（700），最大値（2,200）および間隔（300）。

※ 審査にあたっては、必要に応じて「審査上の注意事項」を参照してください。